

原委員提出資料

第2回年金保険料の徴収体制強化等に 関する専門委員会 平成25年10月25日	資料4
--	-----

社会保険労務士 原 令子

保険料納付促進のためのご提案

金融機関との連携による口座振替促進のご提案

金融機関の窓口で保険料を現金納付するお客様を対象に **金融機関の職員に口座振替を勧奨してもらい、 新規獲得した場合に保険者から金融機関に手数料を支払う!!**

- ① 金融機関は、年金受取口座の獲得に非常に力を入れています。
(理由は、年金が長期・自動・流入源であること。また、低コスト、メイン口座として自払い等の複合取引のご利用をしていただきやすい、現役世代の口座残高と比較して、年金世代の方が多い等によります。)
- ② お客様に保険料の口座振替をしていたいことは、将来の年金受取りにその金融機関を利用していただくことにつながるため、金融機関に口座振替者の促進は、営業推進戦略の一につなぎます。
- ③ さらに、保険料の納付方法を見ると、納付書によるものが54.9%と高い割合を占めています。
これは、金融機関の窓口で納付する方が多いということに他ならず、金融機関の窓口で口座振替の勧奨をするといふことは、大変効果をみやすい方法ではないかと考えます。
- ④ 保険者にとっても金融機関に口座振替の推進をする上でのメリットを共有することができます。

- ③ さらに、口座振替の新規獲得について市町村や市場化テスト事業者に支払う手数料を金融機関にも拡大すれば、協力の度合いは、一挙に高まります。

国民の年金教育についてのご提案①

日本年金機構のHPで年金の動画配信をする!!

私は、社会保険労務士として、約3000回の年金研修や年金セミナーを実施してまいりました。その中で、痛感していることは、国民の皆様は、
① 年金に強い関心を持つている
② きちんと説明すれば納得していただける
③ 納得すれば、年金の存在価値や意義をはつきり認識していただける
④ 多くの皆様に喜んで保険料を支払つていただきができる
ということです。

ですから、自主納付をする人を育てる、年金教育が非常に大事であると訴えたいのです。
教育手段としては、本やパンフレットを読んでいただけでは理解や納得は得られにくく、
セミナー形式が最も効果的です。内容は、法律や制度の説明に終始するのではなく、実際の
生活の中で、どのように保障が受けられて、それがどうのよくな安心に変わるのが肌で感じ
ていただけるものではなくなりません。
加えて、楽しいセミナーでなければなりません。楽しいセミナーは、参加者が次の参加者を
呼び込みます。今まで、私は、年金漫才や年金寸劇もやってきましたが、お客様に大変喜ん
でいただきました。明るく、楽しく、わかりやすい「年金教室」の動画を作成し、日本年金機構
のHPで見られるようにしてはいかがでしょうか。

国民の年金教育についてのご提案②

年金記録問題に政治家の未納問題等が絡んで、年金制度に対する不信が始まってゆきました。それに合わせて、実際にはよく理解しないまま、知識人やマスコミがござつて、年金不信の報道を繰りかえし、不信感は、ますます増大していきます。

その後遺症は、非常に重く、年金相談会でお客さまから、「これからは納めても、もらえないのではないか?」「年金制度は間もなく崩壊するといつているけどほんどうですか?」とか「納めた額より、受取額が少ないから、自分で貯金しておいた方が有利では?」というような質問をされることがは頻繁にあります。そこで……。

テレビ体操が国民の健康づくりに寄与しているように……
「テレビ年金教室」で国民に「年金への信頼」作りを!!

- テレビ体操は、1日10分間で365日お休みなし。
「テレビ年金教室」のような番組を作り、1日5分で365日お休みなしの
帯番組にしてみては?
- かつては、テレビで年金を取り上げると、信頼を揺るがすような報道ばかりが目につき、これも納付率低下の要因になつたのではないか?
- だとすれば、信頼回復のためにポジティブなイメージで年金を取り上げ、国民の皆さまの意識を「信頼できる年金」にかえる!!

若い世代向け保険料納付促進策ご提案

**納付方法に応じてポイントを設定し、累計獲得ポイントによつて
プレゼントがもらえる！**

→ **たとえばポイントは…**

期日通りに支払つたら 5ポイント／毎月前納で支払つたら
10ポイント／1年前納で支払つたら 30ポイント etc・…・

→ **たとえばプレゼントは…**

物品ではなく、アプリや音楽や壁紙、ゲーム等、携帯電話やスマートフォンに配信(ダウンロード)できるものにすると、若い世代の興味を引くこと間違いなしです。又は、電子マネーとして使えるものにする